

神戈陵を渡る風3

令和5年度 川辺高校 校長通信 第134号(通算)

令和6年1月12日(金)発行

3学期がスタートして4日目になりました。3年生にとっては高校生として過ごせる時間があとわずかとなります。また、明日からは、大学入学共通テストが行われます。本番を前にとっても緊張していると思います。しかし全国の受験生が同じように感じています。緊張感を追い風に感じ、リラックスして試験に臨むことが大切です。皆さんが良い結果を出せるように願ってます。



チェスト受験生・辺高生!!

余談:110年前の今日、桜島が大噴火をしています。(大正噴火)

鬼火たき(高田地区)

令和6年1月7日(日)



高田地区は年内に鬼火たきの櫓(やぐら)が子ども用のものと大人用のものの2つ作られていました。



鹿児島県のHPによると、『鬼火たきとは、正月の七日に大やぐらを焼いて、正月飾りについてきた悪霊を追い払う鹿児島の伝統行事です。他県では「トンド焼き・左義長」などとも呼ばれています。』とあります。川辺では6日に平山,7日に高田で行われました。年男の私は初めて、

高田で火をつける役をさせていただきました。



最後には打ち上げ花火もあり、高田の皆さんは笹の枝を残り火であぶって、御利益と共に持ち帰っていました。

校長の冬散策2

【金峰山・金峰神社】

令和6年1月2日(火)

暖かい陽光のなか金峰山に登ってみました。



山頂から開聞岳, 桜島, 野間岳が見渡せます。



山頂近くの展望台には、鶴と龍の彫塑が設置されています。鶴のところからは南側と西側の眺望が開けており、開聞岳や知覧・川辺。西側には加世田やその奥に野間岳も見ることが出来ます。また、龍のところからは東側と北側の眺望が素晴らしく、桜島を臨むことが出来ます。



【吉井淳二美術館】

令和6年1月7日(日)

冬の美術館も巡ってみるといいものです。



【黎明館】

令和6年1月8日(月)



← 今年の干支は辰です。黎明館には銅製龍形文鎮が期間限定で展示されていました。← 先日の鬼火たきの炎の形も辰(龍)のように私には見えました。